

熊小だより

令和7年1月9日(木)
No. 525

発行者 校長 山川 晃司



変化と成長、そして安定の年へ 乙巳の年 第3学期スタート

昨日から第3学期の学校生活が始まり、くまっこ達が元気に登校してきました。14日間あった冬休み中、大きな事故やけがもなく、楽しい冬休みになったこと大変うれしく思っております。保護者の皆様方の温かなご配慮に感謝申し上げます。

さて今年は何年ですが、正確には十二支の「巳」と十干(じっかん)の「乙」を組み合わせた「乙巳(きのと・み)」の年となるそうです。十二支と十干の組み合わせは60通りあって、60年前の乙巳年生まれの方々が、今年自分の生まれた干支に還るので「還暦」というそうです。

巳には「変化や再生」、乙には「成長」といったような意味があって、これらが組み合わさった乙巳の年は、「努力を重ね、物事を成長させていく」といったとても縁起のよい年と言われています。

熊倉小学校の子ども達にとってもそんな年になるよう、教育活動のさらなる充実を図ってまいります。保護者の皆様、地域の皆様、学校関係者の皆様には、本校の教育活動に対して本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

黄色い服の方々に元気にあいさつしよう大作戦

第3学期の始業式の校長講話でも、干支にちなんだ話(十二支のみの内容)をしました。その一部を紹介します。

～前略～

へびは、脱皮をして成長することから巳年は「変化」の年と言われています。熊倉小学校のみなさんが、よい意味での変化をたくさんする年であってほしいなと願っています。

でも、願っているだけではダメなので、みんなですべて一つの「変化」をしましょう。それは、これです。

(必四学習の一つである「あいさつはいつでもどこでもだれにでも」の掲示を見せました。)

「みなさんの学校でのあいさつはとてすばらしいと思います。地域の方々へのあいさつはもう少しがんばりましょう。」という反省がずっと続いています。「どうしてかな?」って考えてみましたが、やっぱり学校の外で、知らない人やあまりお話をしたことがない人にあいさつをするって勇気がいるんですね。恥ずかしさもあるかもしれませんが。

そこで、まず登校の時にこんな服を着ている方々、そう見守り隊の方々に会ったら大きな声で元気に「おはようございます」って言うことにしましょう。これを「黄色い服の方々に元気にあいさつしよう大作戦」とします。スクールバスやお家の人の車で登校している人は、学校でのあいさつを今まで以上にがんばりましょう。



これが、熊倉小学校のみんなの1つ目の「変化」になったらうれしいです。そして、その変化がもっとたくさんの方々の地域の方々へのあいさつへと変化していくようになれば、とてすばらしいと思います。

「黄色い服の方々に元気にあいさつしよう大作戦」、みんなでがんばりましょう。

～後略～

見守り隊の方々、地域の方々に元気にあいさつをしている子ども達を見かけたら、称赞の言葉かけをしていただければ幸いです。



3学期の抱負発表

3学期の始業式では、2年生の児童が全校児童を代表して「3学期の抱負」を述べました。「かけ算九九名人をめざしてがんばります。」など、すばらしい発表でした。

保護者の皆様へのお願い

○ 全国的にインフルエンザが猛威を振るっています。学校における感染拡大防止のために以下内容にご協力ください。

- ・うがい、手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底させてください。
- ・風邪症状等がある場合は、マスクを着用させてください。また、発熱がある場合は無理に登校させずに受診をするようお願いいたします。
- ・インフルエンザ等、感染性の病気に罹患した場合は、登校する日の朝を待たずに医師の診断を受けた時点でアプリ・メールでの連絡をしてください。

※ 通常のアプリ・メールでの欠席連絡は、当日の朝7時30までをお願いいたします。

また、7時30分より前の時間は、電話での欠席連絡等のご遠慮願います。

○ 校舎内における安全管理ができませんので、朝7時30分より前に児童を登校させないようご協力願います。